

水落としマニュアル

◎水落とし手順

①水落とし元栓 2ヶ所（浴室前＝給湯器経路【1】、トイレ収納ボックス内＝冷水経路【2】）

【1】給湯器経路



（浴室前 ↑）

- （1）の黒い水落としレバーを下げると元栓が締まり給水が止まります。
- （2）のオレンジ色のコックを銀色の給水管と同じ方向に合わせると栓が開き水道管内に残っている水が下水に流れます。
- オレンジ色のコックは、次回開栓時に荷閉めないで、水道からの新しい水が直接排水管に流れ続けてしまいます。（水抜き作業が終了し水道管の中に残っている水がすべて排水された段階で戻しておく（管に対して垂直方向）方が良いでしょう。）



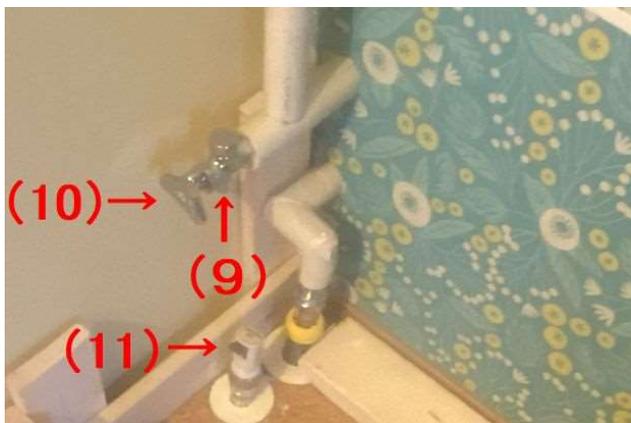
- （3）（4）（5）についている金属栓を外す。
- シャワーヘッドを風呂場内の床に置き、（6）の栓を開いた状態にする。



- 洗面所にある（7）の栓を上にあげ開放する。



- (7) に付いている金属の栓を外す (緩める)。
- (8) の混合栓を開放状態にする。



- (9) に付いている金属製の栓を回して外す。その際、管に溜っている水が出てくるので2L ペットボトルなどで水を受けながら外す。(10) のコックは常に開放状態 (時計と逆に回し切った状態)。
(トイレ部 現在は収納ボックス内になっていません。)

【2】冷水経路

- (11) の黒い栓を下に下げる。



- 浴室洗い場の蓋を取ると内部に排水管からの水のおいの流入を防ぐために水がたまるようになっています。
この水が冬期間に凍りそのままシャワーや風呂を使用すると排水が洗い場にあふれてしまいますので、冬期間は中に溜った水をスポンジなどで回収する必要があります。



- トイレタンク内の水は冬期間凍る恐れがあるので、タンク横のレバーを奥側に倒すと排水されます。タンク上部の蓋を開けることで内部の状況を確認することができます。